

シックハウス症候群に関する正しい知識の普及を 科学的根拠に基づく シックハウス症候群に関する相談マニュアル

平成26—27年度厚生労働科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合研究事業
「科学的エビデンスに基づく『新シックハウス症候群に関する相談と対策マニュアル(改訂版)』の作成」研究班：著

〈改訂新版〉

私たちは一日の生活時間の多くを室内で過ごします。自宅のみならず、職場、学校、病院や各種施設の室内環境中の空気の質は、人びとの健康に大きな影響を与えます。

このマニュアルは保健所などの住まいの相談窓口の方や、学校、職域などで衛生管理を行っている方、あるいは地域の診療機関の医師などが、市民からの種々の質問や相談を受ける際に、どのようなことを知っておくといいいのか？その基本的な答えや説明の方法を上手に見つけられるように工夫してあります。シックハウス症候群に関する正しい知識の普及と、相談に対して科学的根拠をふまえた回答により、多くの皆様に活用されることを心より願っています。

研究代表者 岸 玲子

シックビルディング症候群・シックハウス症候群の主な症状
(Andersson 1998)

目	目がかゆい・あついちくちくする、人によって重症度はことなり、コンタクトレンズ装着者はより過敏		のど呼吸器	声がかすれる・喉が乾燥する、咳が出る、深呼吸ができない、など
鼻	鼻がつまる訴えが最も多く、鼻水・鼻がムズムズする、などアレルギー症状である可能性も		精神・神経	頭痛の訴えが最も多い。また、頭痛とあわせて易疲労感、だるさ、集中力の欠如、不快感、吐き気、嘔吐など
皮膚	顔が乾燥する・赤くなる、顔や耳がかさつく・かゆい、手が乾燥する・かゆい・赤くなる、特に女性に顕著			

(本マニュアルより抜粋)

第Ⅰ部 序 論

第1章 室内環境の重要性

- 1.1. 環境と人の健康の関係
- 1.2. 快適な室内空間とは

第2章 本書の活用方法と相談フローチャート

- 2.1. 活用方法
- 2.1. 相談フローチャート

第Ⅱ部 室内環境による健康影響

第3章 シックハウス症候群

- 3.1. シックビルディング症候群・シックハウス症候群とは
- 3.2. シックハウス症候群の疫学
- 3.3. シックハウス症候群の主なリスク要因
- 3.4. シックハウス症候群といわゆる化学物質過敏症の違い

第4章 室内環境に関わる規制

- 4.1. 日本における室内環境規制
- 4.2. 世界の規制の動向

第Ⅲ部 室内の環境に関わる要因の把握と快適な環境の実現

第5章 室内の環境に関わる要因の把握

- 5.1. 化学的要因
- 5.2. 生物学的要因
- 5.3. 物理的要因
- 5.4. 喫煙、受動喫煙、三次喫煙
- 5.5. 浮遊粒子、燃焼生成物等

第6章 快適な室内環境の実現

- 6.1. 汚染の少ない建物とは
- 6.2. 化学物質の発生源、材料、JIS、自主規制
- 6.3. 換気的重要性
- 6.4. 高湿度環境への対応
- 6.5. 居住改善

第Ⅳ部 シックビルディング症候群・シックハウス症候群の予防

第7章 用途・構造種別に応じた課題

- 7.1. 職域・オフィスビル、公共ビルの課題
- 7.2. 学校の課題
- 7.3. 高齢者施設の課題
- 7.4. 仮設住宅の環境と健康問題

第8章 居住者の年齢や季節に応じた予防

- 8.1. 乳幼児など子どもと室内環境をめぐる課題
- 8.2. 高齢者と室内環境
- 8.3. アレルギーなどを有する人の室内環境
- 8.4. 室内における熱中症
- 8.5. 冬の室内環境

第Ⅴ部 症状の訴えへの対応

第9章 室内環境汚染のリスクコミュニケーション

- 9.1. リスクコミュニケーションの考え方
- 9.2. 室内空気質汚染のリスク認知
- 9.3. 室内空気質汚染のリスクコミュニケーションの留意点

第10章 症状の出た住宅や職場などへの支援(相談への対応)

- 10.1. 相談を受ける際に注意すること
- 10.2. 相談チェックシート
- 10.3. 症状の出た住宅、職場、学校などへの支援
- 10.4. 住宅や職場で発生した場合の相談機関
- 10.5. 医療機関の役割
- 10.6. メンタル面のサポート

第11章 本態性環境不耐症

- 11.1. 疾病分類と診療における扱い
- 11.2. 「化学物質への過敏な反応」を訴える有症者の割合
- 11.3. MCS における臭いに対する脳の反応と症状の出現
- 11.4. 電磁過敏症について

内容と相談別回答例(Q&A)／巻末資料

〈執筆者一覧〉

岸 玲子・荒木 敦子・湊屋 街子・アイツバマイゆふ
／北海道大学環境健康科学研究教育センター
WHO Collaborating Centre for Environmental
Health and Prevention of Chemical Hazards
吉野 博／東北大学教養研究院
西條 泰明／旭川医科大学健康科学講座

東 賢一／近畿大学医学部環境医学・行動科学教室
河合 俊夫／中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター
大和 浩／産業医科大学産業生態科学研究所健康開発科学研究室
大澤 元毅／国立保健医療科学院生活環境研究部
柴田 英治／愛知医科大学医学部衛生学講座
田中 正敏／環境健康オフィス(福島県立医科大学名誉教授)
増地あゆみ／北海学園大学経営学部経営情報学科

WEBにて配信 www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000124201.html

シックハウス症候群に関する相談マニュアル〈改訂新版〉をご活用ください。